

# 代替医療 じわり浸透

## 仙台

西洋医学に基づいた医療以外に、それを補完する自然療法などを提供する医療機関が、仙台市に相次いで開設されている。アレルギー症状や、薬の副作用に悩む人の治療で効果があるという。  
(生活文化部・矢嶋哲也)

## 鍼灸、ヨガ、ホメオパシー…西洋医学を補完

仙台市青葉区国分町のビル内に2011年2月オープンした統合医療センター「Tree of Life」は、鍼灸(しんきゅう)やヨガ、ドイツ生まれの自然療法ホメオパシーなどを扱っている。院長を務めるのは、隣に同時オープンした朴沢耳鼻咽喉科の朴沢孝治院長(56)だ。



「ホメオパシーのレメディはサプリメント扱いで販売している」と言う朴沢院長

### 症例はさまざま

仙台社会保険病院などで臨床医として働き、西洋医学だけで根治しない患者にも出会った。「メンタルの病気やアレルギー、膠原(こ

うげん)病などは西洋医学の苦手な分野。ほかの治療法の併用で治療率が上がれば患者のためになる」と朴沢院長は語る。センターに訪れる人の症例はさまざま。花粉症、アトピー性皮膚炎などで悩む人や、何となく気分の優れないという人もいる。治療法は、朴沢院長が患者と30分ほど面談して決める。「病気でなく人を治す。同じ症状の人でも、原因が違えば、治療方法が変わる」中には、東日本大震災で家族を失って自宅に引きこ



に国内で起きている。センターで提供する治療は補完医療や代替医療と呼ばれる。例えば、ホメオパシーは鉱物などを希釈したレメディ(錠剤)を患者に投与し治療するが、レメディだけを乳児に与え続けたため死亡させた事例も過去に国内で起きている。

アレルギー症状  
副作用に悩む人

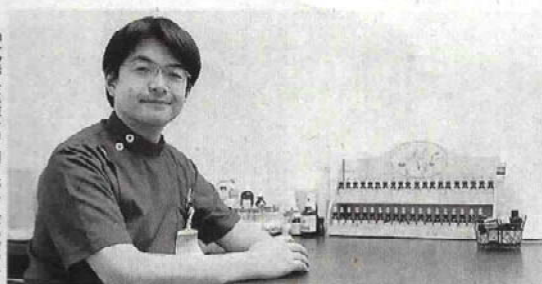
## 治療で効果

朴沢院長は「西洋医学を否定し、ホメオパシーだけにこだわった結果、二つを併用するなど、患者の状態に応じた治療が必要だ」と強調する。

### アロマで癒やす

仙台市地下鉄泉中央駅近くには3月開業した同市泉区の「泉ころのクリニック」も、代替医療を取り入れている。患者は、西洋医学、漢方、代替医療の三つから希望する診療方法を選択できる。

高橋玄院長(41)は「副作用アロマセラピーで使う精油などの販売は直接行わず、同じビル内の薬局で販売している。気に入った患者だけに買ってもらおうと取り組んでいる。患者は、院内で代替医療の効果を試せる。しかし、アロマセラピーで使う精油などの販売は直接行わず、同じビル内の薬局で販売している。気に入った患者だけに買ってもらおうと取り組んでいる。



「代替医療の効果を診察室で試せるようにした」と話す高橋院長

クリニク通院者のうち、代替医療を選択しているのは全体の7%と多くはない。それでも、高橋院長は「これまで『(西洋医学の)薬は絶対嫌』という患者を受け入れる病院はなかった。そういう人たちも通院してくれている。何とか治ってほしい」と話している。